

令和6年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	支援につなげるための不登校理解 ～早期支援に焦点をあてて～				
資質向上に関する指標（文科省）	生徒指導	プログラム指標（しまだい）	子ども支援		
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	○
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和6年9月5日（木）午後		時間数	3時間	受講定員 25名
会場	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町 416-4	
授業形態	講義、演習		対象校種	小学校、中学校、義務教育学校 特別支援学校（対象校種外の方でも受講可能です。）	
実施方法	対面（集合型）		対象教科	全教科	
			対象職種	教諭、養護教諭	
担当講師	江角 周子（東京学芸大学教育学部 講師）				
研修内容	本研修では、不登校児童生徒の支援を行うにあたって欠かすことができない、不登校理解の方法について学びます。具体的には、欠席行動が生起し維持されるメカニズム、アセスメントのポイントについて理解を深めることを目指します。アセスメントについては、不登校状態が長期化すると支援が難しくなる場合が多いことをふまえ、特に早期支援に焦点をあてて学んでいきます。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	13：10～13：30	受付			
	13：30～13：40	オリエンテーション			
	13：40～15：00	欠席行動が生起し、維持されるメカニズムの理解			
	15：00～16：30	支援につなげるためのアセスメント			
16：30～16：45	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して各自準備するもの	・特になし				
事前課題	・特になし				
その他	・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 ・当日の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。				